

取扱説明書

屋外ハウジングー体型IRLED AHD カメラ SCO-6083RN/TE





屋外ハウジングー体型IRLED AHD カメラ SCO-6083RN/TE 取扱説明書

3

5

6

免責事項について

株式会社ティービーアイは取扱説明書の完全性および正確性について万全を期しております が、その内容について公式に保証するものではありません。この取扱説明書の使用およびそ の結果については、すべてユーザーが責任を負うことになります。

*設計および仕様は予告なく変更する場合があります。





- 火災や感電の恐れがあります。製品を雨や湿気に晒さないでください。
- 損傷を防止するため、本製品を設置説明に従ってしっかりと取り付けてください。

警告

- 必ず仕様書で指定されている標準アダプタを使用してください。 他のアダプタを使用すると、火災、感電、製品の故障の原因になります。
- 2. 電源コードを誤って接続すると、爆発・火災・感電など故障の原因になります。
- 1つのアダプタに複数のカメラを接続しないでください。許容能力を超えると異常な 発熱や火災の原因になります。
- 電源コードを電源コンセントにしっかり差し込んでください。接続が完全でないと火 災の原因になることがあります。
- カメラを設置する際にしっかりと固定してください。カメラの落下は人身事故などの 原因になります。
- 6. カメラの上に伝導体(例:スクリュードライバ、硬貨、貴金属など)や水の入った容器 を置かないでください。火災、感電、物体の落下に起因する人身事故を招くことがあります。

安全のために

- 7. 本製品を湿気や埃、すすのある場所に設置しないでください。 火災や感電の原因にな ることがあります。
- 8. 異臭や発煙が発生したら、製品の使用を中止してください。このような場合にはただちに電源をオフにして、販売代理店にお問い合わせください。このような状態で使用し続けると、火災や感電の原因となります。
- 9. 本製品が正常に動作しない場合は、販売代理店にお問い合わせください。本製品は絶対に分解または改造しないでください。(当社は無許可の改造や修理ミスに起因する問題に対して責任を負いません)
- お手入れの際、製品のパーツに直接水を噴霧しないでください。 火災や感電の原因 になることがあります。

注意

- 製品に物を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。 過度の振動や磁器妨 害のある場所に近づけないでください。
- 高温(55℃以上)、低温(-30℃以下)、高湿度の場所に設置しないでください。火災や感 電の原因になることがあります。
- 一度取り付けた製品を移動する場合には、電源がオフになっていることを確認してから移動あるいは設置してください。
- 雷雨のときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。この作業を怠ると製品の発火や損傷の原因になります。
- 5. 直射日光や放熱源に近づけないでください。 火災の原因となります。
- 6. 通気性のいい場所に設置してください。
- CMOSイメージセンサーに損傷を与える可能性があるので太陽のような極度に明るい 物体にカメラを直接向けないようにしてください。
- 機材に液体をこぼしたりかけたり、液体が入った物体を機材の上に載せたりしないで ください。

7 8 9

5

6

- 1. 本書の説明をよく読んでください。
- 2. 本書の指示を守ってください。

ī

Ê

Ħ

- 3. すべての警告に留意してください。
- 4. すべての指示に従ってください。
- 5. 本製品を水のそばで使用しないでください。
- 6. お手入れは乾いた布のみを使用して行ってください。
- 7. ラジエータ、熱レジスタ、あるいは熱を発するその他の装置(アンプなど)などの熱 源のそばに設置しないでください。
- 8. メーカーが指定する付属品のみを使用してください。
- 三脚、ブラケットはメーカー指定のもの、あるいは製品と一緒に販売されたものの みを使用してください。
- 10. 雷雨のときまたは長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。
- 11. すべての修理は販売代理店にご依頼ください。装置内に液体がこぼれた、あるいは 異物が混入した、製品を雨または湿気にさらした、正常に動作しない、あるいは落 としたなど、装置になんらかの損傷を与えた場合は、修理を依頼してください。

5

安全のために

<u>目次</u>

はじめに	7	特徴
	8 9	パッケージ内容 部品の名称と機能
	v	

接続	12	モニターへの接続
	12	電源への接続
	13	同軸通信の使用

カメラ動作 15 メニュー設定

トラブルシューティング 27 トラブルシューティング 27

仕様
 28
 仕様

 30
 外形式
 外形寸法

はじめに

特徴

高解像度

2MピクセルCMOS撮像素子の使用により、水平解像度1000TVLのクリアな映像を実現します。

高感度

内蔵の高感度COLOR CMOSにより、鮮明な映像を生み出します。 - カラー:0.2/レクス(F1.4、50IRE);0.11/レクス(F1.4、30IRE) 白黒:0/レクス(IR LEDオン) はじめに

- SSNR4 (Super Noise Reduction) 高性能なNVP2440Hチップは、暗い光源でのゲインノイズと残像を効果的に解消して、暗い環境 でも鮮明な画像を提供します。
- Day&Night

このカメラには、昼間または夜間の環境に適したモードを自動的に選択する機能があります。 COLORモードは昼間の環境で動作して最適なカラーを提供し、B/Wモードでは、近赤外光にま で感度を広げて、高感度化を実現します。

- プロフィール カメラの設置条件に応じてモードを設定できます。
 ベーシック, DAYNIGHT, 逆光補正, ITS, 室内, USER
- D-WDR

対象物の明るい部分と暗い部分のばらつきが大きい場合、明るい部分は明るいままにし、選択 した暗い部分を明るくするため、全体的に明るく表示します。

- その他の機能 HIC(ハイライト補正)、REVERSE、SHARPNESSおよび PRIVACY機能が用意されています。
- 通信

同軸通信方式がサポートされています。 - 同軸通信: ACP (アナログコアキシャルプロトコル)

OSD

16の異なる外国語O.S.Dを使用することにより、カメラ操作が容易になります。

- 英語, 韓国語, 日本語, ドイツ語, イタリア語, フランス語, スペイン語, ロシア語, チェコ 語, ポーランド語, ルーマニア語, セルビア語, スウェーデン語, デンマーク語, トルコ 語, ポルトガル語。

はじめに

<u>パッケージ内容</u>

製品パッケージに次のものが含まれていることを確認してください。



Ĭ

部品の名称と機能

五面 撮像素子

- 07−ド
- 2 フード固定アダプター:フードをカメラに固定します。
- ③ フォーカス調整レバー: 左右に回して最適のフォーカスを合わせます。
- ④ズーム調整レバー: 左右に回して被写体の大きさを調整します。
- ⑦ フロントカバー
- 機能設定スイッチ:メニュー画面でスイッチを上下左右に移動して希望する項目を 選択するか、設定値を変更します。
- 取付けは、資格のあるサービススタッフまたはシステム設置者が行ってください。
 - 天井の素材に取付けネジを固定できる強度がない場合、カメラが落下する可能 性があります。必要に応じて天井を強化してください。

はじめに

裏面



🕡 機能端子

BLUE (ALARM OUT): モーションが検知されたときに信号を出力する端子。 BLACK(GND): 外部信号の接地端子。

② 映像出力端子:映像信号はこのポートから出力されます。このポートをAHD DVRのVIDEO IN ポートに接続します。

③ 電源入力端子:電源仕様に合わせて接続してください。



- 1. フロントカバーを時計反対方向に回してカバーを分離します。
- 2. ズーム及びフォーカス調整レバーを少し緩くしてください。
- 3. ズーム及びフォーカスレバーをWIDE (NEAR) とTELE (FAR) 側に移動さ せ、調整します。
- 調整の後、調整された位置が変わらないように注意しながらズーム及びフォ ーカス調整レバーを絞ります。
- フロントカバーを時計方向に回して、防水機能が低下しない様に、固く締め 付けて下さい。本体のロックマークが目安です。



▶ フロントカバーを正しく締め付けないと防水機能が低下します。

1

はじめに

接続

モニターへの接続

カメラの背面にある映像出力ジャックをAHD DVRに接続してください。



- 接続方法については、機器によって異なるため、機器に同梱されている取扱説明 書を参照してください。
- 電源を切った後でケーブルを接続してください。

電源への接続

電源を接続する方法は次の図に示すとおりです。



銅線の抵抗値[20°C(68°F)]と電圧降下

銅線サイズ (AWG)	#24 (0.22mm ²)	#22 (0.33mm ²)	#20 (0.52mm ²)	#18 (0.83mm ²)
抵抗(Ω/m)	0.078	0.050	0.030	0.018

 上記の表に示すように、ケーブルが長くなるほど電圧は低下します。このため、カメラへの電源ケ ーブルを長くすると、カメラの性能に影響する場合があります。

※カメラ動作のための標準電圧: DC 12V±10%, AC 24V±10%※ワイヤーのタイプとメーカーによって、電圧降下に差異が生じることがあります。

● 必ずすべての取付けが完了した後で、電源を接続してください。

同軸通信の使用

- 同軸通信システム
- OSDによる制御方法

カメラ	DVR
設定	MENU/ENTER
Ŀ	上半一
	下 キー
	左キー
右	右キー



13

•

接続



 ビデオケーブル カメラの映像出力ポートは、以下のように、BNC 同軸ケーブルを用いて DVR に接続します。

(C)		距離	推奨ケーブル仕様
		500m	5C2V
)))	300m	3C2V

「「「「朝女ケーブルは、銅メッキの編組線ではなく、純銅の編組線製の物を使用してください。映像ノイズや通信などで不具合の原因となります。

<u>メニュー設定</u>

_



メニュー設定

機能設定では、ドームカバー内部にある機能設定スイッチを使用できます。



	メイン設)	Ē	
機能設定スイッチ― を上下に動かし て機能を選択し ます。	→ 1. プロフィール 2. D-WDR 3. WHITE BAL 4 零出ま工	ベーシック— ON₄J ATW	── 機能設定スイッチを 左右に動かしてス テータスを変更しま す。
	4. 踏山袖正 5. 逆光補正 6. SPECIAL	OFF 保存	

- 1. 機能設定スイッチを押します。
 - MAIN設定メニューがモニター画面に表示されます。
- 2. 機能設定スイッチを使用して目的の機能を選択します。
 - 目的の項目の上にカーソルを置きます。
- 3. 機能設定スイッチを使用して、選択した項目を設定します。
- 4. 設定を終了するには、'戻る'を選択して機能設定スイッチを押します。
- ← 「アイコンがある項目にはサブメニューもあります。サブメニューを選択するには 、アイコンがある項目を選択し、機能設定スイッチを押します。
 - ---アイコンが表示された項目は、機能設定により使用不能です。

プロフィール

 MAIN設定メニュー画面が表示されているときに、上下ボタンを使用して 'プロフィ ール'を選択し、矢印が 'プロフィール'を指すようにします。

 目的の画像表示に応じて、機能設定ス イッチを使用して使用目的に適した モードを選択します 	メイン設設 ▶ 1. プロフィール 2. D-WDR	É ベーシック ON↓J
 ベーシック:最も一般的な環境に合うように設定されています。 	3. WHITE BAL 4. 露出補正 ፈ 」	ATW
 DAY/NIGHT: 一般的な昼/夜間における連続監視に適したモードに設定します。夜間 	5. 逆光補正 6. SPECIAL₄J 7. 戻ろ	OFF
時は自黒になります。		11

- 逆光補正:逆光下の物体監視に適したモードに設定します。
- インテリジェンス・システム(ITS): 交通の監視に適したモードに設定します。

- 室内:室内照明下での監視に適したモードに設定します。
- USER:上記の各モードの一部を変更した場合や監視環境に合せて独自に設定した場合のモードです。
 - 1) 簡単設定モードでカスタムを選択します。
 - 2) カスタム設定に合わせてメニューオプションを設定します。
 - 3) 設定は自動的にカスタムモードとして保存されます。
 - プロファイルのユーザー定義モードでは、メニューをリセットしたときに 初期化は行われません。
- 3. PROFILEメニューにおいて、各モードと各機能の設定関係は下表の通りです。

	ベーシッ ク	DAY/ NIGHT	逆光補正	インテリジェンス ・システム(ITS)	室内	USER
SHUTTER	1/5~1/12000	1/5~1/12000	1/5~1/12000	1/200~1/12000	A.FLK	-
AGC	高	高	高	高	同	-
WHITE バランス	ATW	ATW	ATW	室外	室内	-
逆光補正	OFF	OFF	USER BLC	OFF	OFF	-
SSNR4	ON	ON	ON	ON	ON	-
DAY/NIGHT	AUTO	AUTO	AUTO	AUTO	AUTO	-

ITSを選択した場合、シャッターは1/200秒に設定されます。夜間にノイズが発生します。

D-WDR

対象物の明るい部分と暗い部分のばらつきが大きい場合、明るい部分は明るいままにし、 選択した暗い部分を明るくするため、全体的に明るくなるように表示が可能です。

- 1. MAIN設定メニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用して 'D-WDR'を選択し、矢印が'D-WDR'を指すようにします。
- 機能設定スイッチを使用して目的のモ ードを選択します。
 - LEVEL:バーを1~32で操作して、WDR 輝度を調整します。



<D-WDRオン>





WHITE バランス (White Balance)

画面の色を調整する場合は、ホワイトバランス機能を使用します。

- MAIN設定メニュー画面が表示されているときは、機能設定スイッチを使用して' WHITE BAL'を選択し、矢印が'WHITE BAL'を指すようにします
- 機能設定スイッチを使用して目的のモ ードを選択します。
- ※目的に合わせて、次の5つのモードの いずれかを選択します。
 - ATW:色温度が1,800°K~10,500°Kの場合に選択します。

メイン設定	
1. プロフィール	ベーシック
2. D-WDR	ON₊J
3. WHITE BAL	ATW

- 室外:1,800K~10,500Kの色温度の範囲内で使用してください(ナトリウムを含む)。カメラ 側の色を屋外環境に最適化させるために自動調節が行われます。
- 室内: 色温度が4,500° K~8,500° Kの場合に選択します。
 室内環境に最適化させるために自動調節が行われます。
- MANUAL: ホワイトバランスを手動で微調整する場合に選択します。まず、ATWモードまたは AWCモードを使用して、ホワイトバランス を設定します。スイッチをMANUALモードにしたら、ホワイトバランスを微調整してから機能設定スイッチを押します



- AWC → SET:現在の環境に最適なホワイトバランスを見つけるには、カメラを白い紙の方に向けて機能設定スイッチを押します。環境が変わった場合は、再調整を行ってください。
- ※ 次の条件では、ホワイトバランスが適切に機能しないことがあります。 その場合は、AWCモードを選択してください
 - 被写体の周囲環境の色温度が制御範囲外のとき (例:快晴、日没)に選択します。
 - ゆ物体の周囲の照明が薄暗い場合
 - カメラが蛍光灯に向いているか、照度が大きく変化する場所に設置されている場合には、ホワイトバランスの動作が不安定になることがあります。

露出補正

- MAIN設定メニューの画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用して露 出補正を選択し、矢印が露出補正で指すようにします。
- 機能設定スイッチを使用して目的のモ ードを選択します
 - BRIGHTNESS:ビデオの明るさを調整します。
 - レンズ:この機能を使用して、画面の明 るさを調整できます。
 - DC:自動絞りレンズが選択されます。



- アイリス速度 (DC):
 DCレンズの絞り調整速度を調整します。調整速度が極端に遅い か速い場合に、 このメニューを使用して調整します。
- フォーカス調整 (DC):レンズのフォーカスを正しく調整するために、フォーカス設定モードを作動させます。
- Manual:このモードでは、シャッターは自動的に動作せず、最大限に固定されます。
- SHUTTER:シャッターモードを選択できます。
 - 最小:1~1/12000
 - 最大:1/60~1/12000
 - A.FLK: 画像がちらつく場合に選択します。ちらつきは、設置された 光源の周波数との不調和によって発生します。
- シャッター値が大きくなるほど画面は明るくなるが、残像が大きくなります。
 - 最小シャッタ値が大きくなるとノイズ、スポット、白くなる現状が出る場合がありますが、正常動作状態です。
 - 露出メニューでAGCモードを使用しなかった場合、1/60秒より上は設定できません。
 - 最小/最大シャッターの設定値によって、映像が飽和状態になる場合があります。
 - AGC (OFF/低/中/高/VERY HIGH): ゲインレベルが高いほど、画面は明るくなりますが、 その一方でノイズが増大します。

- SSNR4:この機能を使用すると、光の弱い環境でのバックグラウンドノイズが軽減 されます。
 - OFF: SSNR4を無効にしてノイズが減らされないようにします
 - ON:SSNR4を有効にしてノイズを減らします
- Image: ノイズリダクションレベルをSSNR4モードで調整する場合、レベルを高く設定する ほど、ノイズレベルが下がり残像が発生します。

逆光補正

このカメラは、NVP2440Hチップを採用して逆方向からの光が強い場合も被写体と背景を 鮮明に表示できるように設計されました。

- MAIN設定メニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用して'逆光 補正'を選択し、矢印が逆光補正を指すようにします。
- 2. カメラの目的に応じて、機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。
 - USER BLC: 画面内の枠エリアは、可変する事ができ ます。この時、枠エリア内が最も見やす い画像になる様に自動調整します。
 - LEVEL:監視エリアの明るさのレ ベルを調整します。
 - 上/下/左/右: エリアを調整します。
- BLC 設定 ↓ 1.LEVEL 中 2.上 → → 3 3.下 → → 7 4.左 → → 5 5.右 → ↓ 12 6.戻る•J
- 戻る:メイン設定メニューへ戻ります。

- HLC (ハイライト補正): この機能は強い光をマスクすることで、 露出オーバーによるホワイトアウトを最 小限に抑えカメラを強い光源に向けた ときに画面上の大部分が保持されるようにします
 - LEVEL:監視エリアの明るさのレ ベルを 調整します。
 - LIMIT:操作条件を変更できます。
 上/下/左/右:エリアを調整しま
 - 上/下/左/石:エリアを調登します。
 - 戻る:メイン設定メニューへ戻り ます。



- ・ホワイトバランスメニューをマニュアルに設定した場合、HLCの性能は制限される 場合があります。
 - Defog機能とHLC機能を同時に使用した場合、明るい環境で飽和状態になる場合があります。
 - HLCの効力は、画面内の光の部分の量によって異なる場合があるため、HLCの性能 が最大限になるよう、取り付け角度を調整してください。
 - 暗いとき、HLCが作動するのは、鮮明な光が特定のサイズを超えたときのみです (夜間専用モード)。
 - HLCは日中または鮮明な光が夜間にないときには作動しません (夜間専用モード)。

SPECIAL

- MAIN設定メニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用して 'SPECIAL'を選択し、矢印が'SPECIAL'を指すようにします。
- 機能設定スイッチを使用して目的のモー ドを選択します。
 - ディスプレイ
 - スペシャルメニュー画面が表示された場合、矢印がディスプレイを指すように、機能設定スイッチを使用します。
 - ❷機能設定スイッチを使用して任意の モードを選択します。
 - カメラ TITLE
 - DISPLAYメニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用し、矢印が'カメラ TITLE'を指すようにします
 - ❷ 機能設定スイッチを使用して'ON'に 設定します。
 - ❸ 機能設定スイッチを押します。
- 8.動作 OFF 9.戻る₄」 CAMERA TITLE 設定 A B C D E F G H I J K L M N O P O R S T U V W X Y Z a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w X y z - . 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

 $- \rightarrow$ CLR POS END

スペシャル設定

HD

OFF

OFF

AUTO_

▶ 1.ディスプレイ

2.通信設定 ↓ 3.IMAGE 機能 ↓」

5. DAY/NIGHT

6. DEFOG

7. PRIVACY

4. VIDEO OUTPUT

- 機能設定スイッチを使用して目的の 文字に移動し、機能設定スイッチを押してその文字を選択します。これを繰り返して複数の文字を入力します。
- タイトルを入力し、カーソルを'POSに移動して、 機能設定スイッチを押します。入力したタイト ルが画面に表示されます。機能設定スイッチを使 用してタイトルを画面に表示する位置を選択し、 機能設定スイッチを押します。位置を決定した 後、終了を選択し、機能設定スイッチを押して DISPLAYメニューに戻ります。



- カメラTITLEが'OFF'になっている場合は、タイトルを入力しても、モニター画面 にタイトルは表示されません。
 - タイトルは半角英数のみ使用できます。
 - カーソルをCLRに移動し、機能設定スイッチを押すと、すべての文字が削除されます。 文字を編集するには、カーソルを左下向きの矢印に変更し、機能設定スイッチを押 します。編集しようとする文字にカーソルを移動し、挿入しようとする文字にカーソ ルを移動して、機能設定スイッチを押します。

- FONT COLOR: OSDのフォントカラーを変更できます。(自、黄色、緑、赤、青
- LANGUAGE:必要に応じて、メニューの言語を選択できます。
- 戻る:SPECIALメニューへ戻ります。
- 通信設定 (Communication Adjustment):
 - COAX:COAX通信を使用するかどう か選択できます。
 - 戻る:SPECIALメニューへ戻ります。
- IMAGE 機能
 - SPECIALメニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用して'IMAGE機能'を選択し、矢印が'IMAGE機能'を指すようにします。
 - 機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します
 - GAMMA:設定範囲は0.35~1.0で す。設定値が1.0に近くな るほど、暗くなります。



デフォルト値はユーザです。ユーザが最適設定です。

- PED LEVEL:設定範囲は1~100です。設定値が100に近くなるほど、PEDレベル は高くなります。
- カラーゲイン:設定範囲は1~100です。設定値が小さくなるほど、カラーゲイン も小さくなり色の飽和度は減少します。
- H-REV:画像を左右反転させます
- V-REV:画像を上下反転させます
- SHARPNESS: 画像のシャープネスの強さのモードを選択します。画像によって、適切な値に調整します。
 - OFF: 解除

Ð

- ON:設定範囲は1~32です。
- 戻る:SPECIALメニューへ戻ります。
- V-REVまたはH-REVモードが有効なとき、画面上のテキストは反転しません。
 - シャープネスのレベルを最大に増やした場合、画像がゆがみ、ノイズが生じる場合 があります。

- VIDEO OUTPUT
 - SPECIALメニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用し、 矢印がVIDEO OUTPUT'を指すようにします。
 - ●機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。
 - HD:HD映像解像度1920X1080)
 - SD:SD映像解像度:
- メニューを終了し、「機能設定スイッチ (function setup switch)」を5秒間長押しする と、HD/SDが切り替わります。
 - DAY/NIGHT:画像をカラーまたは白黒で表示できます。
 - SPECIALメニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用し、矢印が'DAY/NIGHT'を指すようにします。
 - ●目的の画像表示に応じて、左右ボ タンを使用して目的のモードを選 択します。

AUTO SETUP	
▶ 1. BURSTモード	ON
2.持続時間 3.滞留時間	NORMAL 30 秒
*	

- AUTO: このモードは通常の環境では"Color"に切り替えられますが、周囲の照度が 低い場合は、"B/W"モードに切り替えます。AUTOモードで切替時間を設定 するには、機能設定スイッチを押します。
 - BURSTモード:バースト信号を有効または無効にし、カラー信号と白黒信号を選択します。OFFにより、夜間の白黒画像を鮮明にすることが可能です。
 - 持続時間: Day/Nightが切り替わる輝度を選択します。
 - 滞留時間:次の中からDay/Nightの切替え応答時間を選択することができます。
 → 3s, 5s, 7s, 10s, 15s, 20s, 30s, 40s, 60s
- 露出補正メニューでAGCモードをOFFに設定した場合、Day/Nightモードを自動に 切り替えることはできません。
 - 明るい光源が画面内にあるか、輝度の変化が頻繁なとき、Day/Nightモードを使用し、滞留時間を短(3~5秒)に設定した場合、ハンチングが起こる場合があります。 この状況では、初期設定(30秒)の使用をお勧めします。
 - COLOR:画像は常にカラーで表示されます。
 - B/W:画像は常に白黒で表示されます。
 - BURSTモード:バーストモードを有効または無効にし、カラー信号と白黒信号を選択します。OFFにより、夜間の白黒画像を鮮明にすることが可能です。
 - IR MODE: B /Wモードでは、LEDが点灯すると画角の設定によっては、画面中 央部が飽和する現象が生じます。このモードでは、画枠の設定範囲 に対して、飽和現象を軽減する事が可能です。

- DEFOG:Defog機能を通じてカメラが自動で画面の霧濃度を認識し、曇り・スモッグなどで視界不良の場合にも鮮明な画像を表示できます。
 - SPECIALメニュー画面が表示されて いるときに、機能設定スイッチを 使用し、矢印がDEFOGを指すよう にします。
 - ❷機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。
 - AUTO:レベルを自動的に調整します。
 - Manual:ユーザーが設定したDefogレベルによって、画像の鮮明度を調整します(低、中、高)。
 - OFF:解除
- edefogモードを自動に設定した場合、および霧の量が減った場合、機能レベルも下がります。同一レベルのDefogを維持したい場合、マニュアルに設定します。
 - 霧がほとんどなく、マニュアルの霧のレベルが高かった場合、画面のコントラストが 高くなる場合があります。
 - PRIVACY:画面上で非表示にするエリアをマスクします。
 - SPECIALメニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用し、矢印が'PRIVACY'を指すようにします
 - ❷ 機能設定スイッチを使用してモードを設定します。
 - 領域: PRIVACYエリアは4個まで選 択できます
 - モード:領域で選択されている領 域を使用するかどうかを 決定します

PRIVACY		
▶ 1.領域	領域1	
2.モード	OFF	
3. MASK COLOR	GREEN	
4. TRANSPARENCY	OFF	
5.上		10
6.下		50
7.左		10
8.右		40
9.戻る。」		

- MASK COLOR:領域の色を設定します。緑、赤、青、黒、白、灰色を選択できます。
- TRANSPARENCY:マスク領域の透明度を増加または減少させます。
- 上/下/左/右:選択エリアのサイズと位置を調整します。
- 戻る:SPECIALメニューへ戻ります。

þ

中

•

カメラ動作

- 動作:この製品は、対象物の動きが画像の4つの領域で検知されるたびに、信号を発生します。これにより、効果的なモニタリングが実現できます。
 - SPECIAL メニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用し、矢 印が '動作'を指すようにします
 - ❷ 機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。
 - DET. AREA: モーション検知の領域 を設定します。
 - SEL AREA: ユーザーの任意の4領 域を選択します。
 - モード:選択した領域を使用する かどうか決定します。



- TRANSPARENCY:マスキングエリ アの透過率を上げたり、透過率なしにします。.
- 上/下/左/右:領域の場所を調整できます。
- ・
 戻る: MD 検知 メニューへ戻ります。
- ALARM OUT:対象物の動作が検知された場合、検知信号が出力されます。
 - EXTERNAL:外部端末経由で信号を送ります。
 - OSD:画面に信号が表示されます。
 - ・
 戻る: MD 検知 メニューへ戻ります。
- 感度:モーション検知の感度を設定します。レベルが高いほど、感度は上がります。
- 戻る:SPECIALメニューへ戻ります。

戻る

カメラの目的に応じて、機能設定スイッチを使用して目的の戻るモードを選択します。

- 保存:現在の設定を保存し、MAIN設定メニューを終了します
- 保存なし:現在の設定を保存せずに、MAIN設定メニューを終了します。
- リセット(RESET):カメラを工場出荷時の設定に戻します。(言語、通信およびレンズ設定は同じまま残ります)。

<u>トラブルシューティング</u>

<u>トラブルシューティング</u>

Ξ

カメラの動作に問題がある場合は、次の表を参照してください。 ガイドラインに従っ ても問題が解決しない場合は、認定技術者にお問い合わせください。

問題	解決策	<u>ج</u> ا •
画面に何も映らない。	▶電源ケーブルと、カメラとモニターの間のライン接続が正しく接続されていることを確認してください。 ▶BNCケーブルをカメラに正しく接続したことを確認してください。	ブルシューティング
画面に表示される画像が薄 暗い。	 レンズがほこりで汚れていませんか。柔らかく清潔な 布でレンズを掃除してください。 モニターとDVRの設定を確認してください。 カメラが非常に強い光に晒されている場合は、カメラの 位置を変更してください。 	
画面に表示される画像が 暗い。	 モニターのコントラスト機能を調整します。 中間デバイスを使用している場合は、75Ω/Hi-z (ハ イインピーダンス)を正しく設定します。 	
カメラが正常に動作せず、カメ ラの表面が熱くなっている。	▶カメラを正しい電源に接続していることを確認して ください。	
DAY/NIGHTメニューが機能 しない。	▶ 露出設定メニューのAGCがOFFになっていることを 確認してください。	
色が正しくない。	▶ WHITE BAL SETUPメニューの設定を確認してください。	
画面が継続的にちらつく。	▶ カメラが太陽を向いていないことを確認してください。	

仕様

仕様

	SCO-6083RN/TE	
 ビデオ		
撮像素子	1/3" 2M CMOS	
合計画素数	1,956(H) x 1,266(V) 2.47M pixels	
有効画素数	1,944(H) x 1,092(V) 2.12M pixels	
走査システム	Progressive Scan	
水平解像度	1000 TVライン	
最低照度	- カラー : 0.2/レックス (F1.4, 50IRE), 0.11/レックス (F1.4, 30IRE) - 白黒 : 0/レックス(IR LED on)	
S/N比	52dB (AGCオフ、重み付き)	
ビデオ出力	BNC(AHD、CVBS選択可)	
解像度	1920 x 1080	
最大フレームレート	30fps @1080p, 30fps@ 720p	
レンズタイプ		
焦点距離 (ズーム倍率)	2.8~12mm(4.3x)バリフォーカル	
口径比	F1.4	
画角	H : 102 (広角) ~ 32.2 (望遠) / V : 54 (広角) ~ 18.2 (望遠) D : 121 (広角) ~ 38 (望遠) (tolerance range ± 5%)	
最至近距離	0.5m	
フォーカス調整	マニュアル	
レンズタイプ	DCオートアイリス	
マウントタイプ	ボードタイプ	
操作関連		
画面表示	英語,韓国語,日本語,ドイツ語,イタリア語,フランス語,スペイン語, ロシア語,チェコ語,ポーランド語,ルーマニア語,セルビア語,スウェ ーデン語,デンマーク語,トルコ語,ポルトガル語。	
カメラタイトル	オフ/オン(15文字表示)	
昼/夜	自動(ICR) / カラー/ 白黒	
逆光補正	オフ/ユーザー定義BLC/HLC	
ワイドダイナミックレンジ	D-WDR	
デジタルノイズリダクション	SSNR4(オフ/オン)	

	SCO-6083RN/TE	
Defog	自動/マニュアル/オフ	
モーション検知	オフ/オン (4ゾーン)	
プライバシーマスク	オフ/オン (4ゾーン矩形)	•
ゲイン調整	オフ/低/中/高/高高	由
ホワイトバランス	ATW/屋外/屋内/手動/AWC (1,800K° ~ 10,500K°)	204
電子シャッター速度	1秒~1/12,000秒	
反転	オフ/左右反転/上下反転/上下左右反転	
プロフィール	ベーシック, Day & Night, 逆光補正, ITS, Indoor, User	
アラーム	MD出力1	
遠隔制御	COAXIAL	
プロトコル	Coax: ACP	
赤外線距離	30m	12
映像伝送距離	500m(5C2V)	
環境関連		
動作温度/湿度	-30℃~+55℃/90% RH 以下 * スタートアップ時は-10℃以上にする必要があります。	
保護等級	IP66	
バンダル抵抗	IK10	
電力関連		
入力電圧	Dual (24VAC±10% & 12VDC±10%)	
消費電力	最大 6.2W	
メカニカル		
色/材質	グレー/アルミニウム	
寸法 (HxØ)	260 mm x Ø 78 mm	
重量	922g	

※製品の性能改善のため、この仕様は予告なく変更されることがあります。

外形寸法

Unit: mm (インチ)





30

cop



株式会社ティービーアイ 〒104-8510 東京都中央区八丁堀2-13-8 第一長岡ビル http://www.tbeye.com

copyright@TB-eye Ltd.

Printed in China